

『ゆずり葉』映画監督

聴覚障害者で初の薬剤師

早瀬憲太郎×久美



ろう重複障害者・ろうあ高齢者福祉を支援する

みんな **来** チャリティ公演 **19**

内容

早瀬憲太郎氏と早瀬久美氏の講演

吹田ろうあ太鼓「和龍耳」の和太鼓、なかまの里劇団さくらの手話劇、ミニ講演、おたのしみ福引大会など

日時

2015年 **11/29** 日 13:00~16:00 (12:30受付開始)

会場

北区民センター ホール

〒530-8401 大阪市北区扇町2-1-27 地下鉄堺筋線「扇町駅」下車すぐ / JR大阪環状線「天満駅」下車すぐ

参加協力券

大人 2,000円(当日2,500円)、小人(小学生まで)・なかま 1,000円(当日1,500円)

※前売券が完売した場合、当日券はありません。 ※収益は、ろう重複障害者・ろうあ高齢者福祉の支援に役立てられます。

お問い合わせ先・参加協力券申し込み先

社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会・後援会事務局

〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町1-3-4 安堂寺Rタワー2F

TEL: 06-6761-1719 FAX: 06-6761-1615 E-mail: houjin@daichofuku.or.jp



主催：社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会・後援会

手話で築く豊かなくらし

大阪には、聴覚障害者のコミュニケーション(手話や身振りなど)を大切にした専門施設や相談機関がまだまだ不足しています。聴覚障害者の暮らしを支援し、聴覚障害者福祉の向上のためには、たくさんの方の賛同者が必要です。ぜひ後援会の活動にご協力ください。

「聞こえない」障害のほか、知的、視覚、精神、肢体などの障害を併せ持つ「ろう重複障害者(ろうちょうふくしょうがいしゃ)」が大阪府内には推定約600名以上おられます。「なかまの里」「あいらび工房」「北摂聴覚障害者センターほくほく(2015年4月開所)」「ほくほく障害者作業所(堺市)」ができた今でも、手話や身振りで気持ちを伝えられない一般の知的障害者施設に入・通所したり、社会的な支援を利用できず在宅となっているのが現状です。障害者の暮らしを支える社会資源(施設や福祉サービス)はまだまだ足りません。

介護保険制度を利用しても、ろうあ高齢者の障害やニーズに対応できる老人ホーム、在宅の福祉サービスは、「あすくの里」や「大阪ろうあ会館」の他にはほとんどありません。

食事や入浴の介護は受けられても、コミュニケーションがとれないと、集団の中で孤立、一人寂しい思いがますます大きくなってしまいます。中には体調を壊して利用を止めてしまう人、生きる意欲をなくす人もいます。

<次の目標は>

各ブロックに、ろう重複障害者・ろうあ高齢者だけでなく、一般のろうあ者も集える場。

「第2・第3のほくほく」の建設です。

<こんな施設を支援しています>



なかまの里



あすくの里



あいらび工房



北摂聴覚障害者センター
ほくほく



会場までの地図



北区民センター

〒530-8401 大阪市北区扇町2-1-27

地下鉄堺筋線「扇町駅」下車すぐ

JR大阪環状線「天満駅」下車すぐ

●お問い合わせは、(社福)大阪聴覚障害者福祉会・後援会事務局へ

〒542-0061 大阪府中央区安堂寺町1-3-4 安堂寺Rタワー2F

TEL: 06-6761-1719 FAX: 06-6761-1615 E-mail: houjin@daichofuku.or.jp

<http://www.daichofuku.or.jp>